



地域の獅子舞

市内には、台町の獅子舞のほか、市指定無形民俗文化財の仁手諏訪神社の獅子舞、今井金鎖神社の獅子舞、小平の獅子舞、吉田林の獅子舞が各保存会により伝承されています。



産泰神社例大祭

「安産の神様」として知られる神社。出産を控えた女性は底の抜けたひしゃくを奉納して安産を祈願し、出産を望む女性は底のあるひしゃくを納めて祈願します。毎年4月4日に行われる珍しい祭りです。



どんど焼き (道祖神祭り)

ご神木と竹を材料に円錐形の小屋を作り、すす掃きの竹や門松・しめ縄、古い達磨を飾り付けて、お札やお守りなどと一緒にとき上げる行事。この火で焼いた餅を食べると、風邪をひかないといわれています。



こだま秋まつり

児玉地域にある八幡神社の例大祭。御神馬を伴う御神馬行列が巡行し、3基の山車と1基の屋台がお囃子を奏でながら曳き廻され、お囃子競演会や四町たたき合いが行われます。



普寛霊場大祭

普寛霊場には、木曾御嶽山開山の行者・普寛上人の墓があります。毎年4月10日と10月10日には、全国から信者が集まり、火渡りなどの荒行が行われます。



金鎖神楽

市内には、市指定無形民俗文化財の金鎖神楽本庄組・宮崎組・杉田組・太駄組・根岸組があります。どの組も神川町二ノ宮の金鎖神社を核として形成された神楽組で、それぞれの伝統が受け継がれています。

台町の獅子舞

県指定無形民俗文化財。寛文3年(1663)より八坂神社に奉納されています。「この獅子頭をかぶって雨乞いすると必ず雨が降る」と言い伝えられ、雨乞い獅子とも呼ばれています。

本庄
すまいるの素
楽しみと
魅力

伝統行事



Many local performing arts and traditional events that have been passed down from old times, such as Kagura (music and dancing dedicated to a deity) and Shishimai (dance and performance to pray for a year of abundance or to drive out an evil spirit), which express an appreciation for nature, still remain in Honjo City. These events have been passed down from person to person from long ago, and have developed community bonds. These traditional events are part of the heritage we should pass down to the future.

大切に守られ、伝えられてきた地域の誇り・伝統行事
本庄市には、自然への感謝を表現し、神様へと奉納される芸能「神楽」や、豊年を祈りまた厄払いとして舞われてきた「獅子舞」など、古くから伝わる郷土芸能や伝統行事が数多く残っています。これらは、はるか昔から、人から人へと伝えられてきたもの。また、地域の絆を深めてきたものです。人がつなぐ伝統行事は、未来の本庄すまいるの人へと伝えていくべき遺産です。



全国でも珍しい「七軒町逆さ廻しこし」

本庄祇園まつり

八坂神社において疫病を追い払うため、みこしを担いだのが始まり。現在では、各町内の大人みこしや子どもみこしが「セイヤツ、セイヤツ」とエネルギーなかけ声とともに街中を練り歩きます。

歳時記

12月	11月	10月	9月	7月	5月	4月	3月	2月	1月
・金鎖神社神迎祭(旧暦11月1日)	・本庄まつり ・こだま秋まつり	・普寛霊場秋季大祭 ・石神神社秋祭り ・日枝神社秋祭り	・阿夫利天神社例祭	・台町の獅子舞 ・本庄祇園まつり ・こだま夏まつり ・お姿流し	・岩谷屋まつり ・城立寺本庄薬師如来御開帳	・普寛霊場春季大祭 ・産泰神社例大祭 ・城山稲荷神社大祭 ・日枝神社春祭り ・岩上神社春祭り ・御嶽山春祭り ・大正院成田山不動尊大祭	・八幡神社春祭り(植木市)	・八幡神社節分祭	・高尾山だるま市 ・立岩寺元三師大祭(だるま市) ・どんど焼き(道祖神祭り) ・虚空蔵尊例祭(だるま市)